



◀かたばみと
▼あかかたばみ(かたばみ科)

茎は根元から出て地面をはう。
葉柄の先に3枚のハート形の小葉がつく。花は黄色で花弁は5枚。
葉をかむとすっぱい。葉の赤い種類をアカカタバミという。

花期 5~9月

草たけ 5~10cm

生育地 庭, 道ばた, 土手



ちちこぐさ
◀(きく科)



○カタバミのハミとは
食べるの意。

葉には綿毛が密生し白く、細長い。茎頂に頭状花がつき暗褐色をしている。

花期 5~9月

草たけ 10~
20cm

生育地 日あ
たりのよ
い草地

▲
ちちこぐさ
(きく科)



いもかたばみ
◀(かたばみ科)

南アメリカ原産の帰化植物で、各地に野生化している。花茎には多数の花がつき、黄色の花粉を出す。葉には余り光沢がない。

花期 5~8月

草たけ 10~15cm

生育地 庭, 栽培される